

明日の小山田を考える会の目的は、住んで良かった・ずっと住み続けたい・住み良い地域を創ることです。そのためには、地域の皆さんの積極的な関わりが必要です。

## 南部のお城を探る/横手市「金澤城」

10月15日(水)、教育振興部「きぬかわカレッジ移動学習」を開催しました。南部のお城めぐりをシリーズ化して欲しいとの希望通り、今年度は金澤城（秋田県横手市）へ出かけました。この日はとても天気が良くまさに秋晴れの穏やかな移動学習日和でした。

東北北部で勢力を張る清原氏の内紛に源義家が介入し戦われた合戦、その合戦の決戦場となった金沢柵・金澤八幡宮のある金澤城を見学しました。現地へ行く前に、その合戦について「後三年合戦金沢資料館」で絵巻物、経塚出土品、金澤八幡宮の宝物などの展示品を施設の方から説明して頂き、城跡へ出発！徒步で1時間半程度の金澤城跡までの道のりを空堀や本丸跡、北ノ丸跡など、金沢地区交流センター長の加賀谷さんから説明を頂き、とても有意義な現地学習となりました。今回で4箇所目の城めぐり、それぞれの特徴があって毎回新鮮な気持ちで学習できます。



## 「稗貫・和賀の歴史(近世)」を学ぶ



10月28日、教育振興部「きぬかわカレッジ歴史講座」を開催しました。この講座は稗貫郡と和賀郡の歴史について、「古代」、「中世」、「近世」に分けて学んでいます。今回は最終講座となる「近世」について花巻市総合文化財センター文化財専門官の室野秀文さんを昨年に引き継ぎお招きし「南部氏領国 南の城」についてを中心とした講座の開催となりました。その中で、花巻城は14世紀後半から15世紀に築かれ戦国時代まで稗貫氏の鳥谷崎城だったそうです。その後、豊臣家重臣浅野長吉、そして南部信直に引き継がれ元和元年(1615)の武家諸法度発布の後も盛岡城支城として明治6年(1873)まで存続した城だという事です。さらに詳しく知りたい方は花巻市博物館を訪ねて見てください。



# 笑うことは元気の源、生活の中に笑いを



笹川泰利 所長

9月30日に今年3回目の生活環境福祉部「にこにこサロン」を東和荘介護支援センターの笹川泰利所長をお招きし介護予防教室を開催しました。笹川さんは介護支援専門員として日常的に介護認定を受けた高齢者宅を訪問し様々な支援を行っています。訪問先での相談事を交えながらのお話と椅子に座ったまま出来る手足の運動とリズムに合わせての運動を行いました。思うようにリズムにのれず足と手の動きがバラバラになり大笑いする場面もありました。「笑うことは、心身ともに多くの健康効果をもたらし、ストレスが軽減されたり、免疫力が向上するといわれています。また、笑いは血行を促進し、心臓の健康をサポートする役割も果たします。長期的には、病気の予防や寿命の延長に寄与する可能性もあり、日常生活の中で笑いを取り入れることは、健康を維持するために非常に重要です。」と



話してくれました。また、介護予防教室の冒頭に、今花巻警察で市民にお知らせしている国際電話利用休止と中止の申込方法についての説明と特殊詐欺の様々な手口について、実例を交えながら小山田駐在所の山口巡査部長からお話をいただき、参加した皆さんは聞き入っていました。皆さん被害に遭わないようにしましょうね。



山口洋 巡査部長



## みちのくの文化と“鬼”を訪ねて!!

本州では最も早い初冠雪となった10月21日、今年4回目の生活環境福祉部「にこにこサロン」を開催しました。今回は振興センターを出て、北上市の「みちのく民俗村」と「鬼の館」へ出かけてきました。隣の市ですが、買い物等で行く機会があっても、立ち寄った事が無いという方がほとんどでした。「みちのく民俗村」では時折小雨交じりの見学となりましたが、現地スタッフの説明を聞きながら、敷地内に移築した10戸の茅葺屋根造りの住まいを巡りました。南部藩と伊達藩の造り方の違いについての説明に皆さん真剣に聞き入っていました。また、生活用品や農具などの展示もあり懐かしく思っている人もいました。「鬼の館」では鬼剣舞は8人で舞い、その中で白い面を付けて舞う



のは一人だけで、最も熟練した舞手が身に付けるそうですよ。舞いを見る機会があったら確認してください。「年々出かける事が億劫になって来ているので、この様な機会を設けてもらい有難い。毎年楽しみにしています。」と話してくれました。じゃ～来年は何処に行こうかな !!



舞いを見る機会があったら確認してください。「年々出かける事が億劫になって来ているので、この様な機会を設けてもらい有難い。毎年楽しみにしています。」と話してくれました。じゃ～来年は何処に行こうかな !!

# 第2回大会は場所を変えての開催



教育振興部「第2回グラウンドゴルフ大会」を、10月25日、町井親水公園に会場を変えての開催となりました。当日はつかの間の晴れ模様の日となり、競技開始時は肌に寒さが感じられましたが、競技が進むに連れて日差しが感じ

られると共に競技にも熱が入り熱い一日となりました。コースの周りが歩道になっていることから新たなルールを追加しての競技としました。場所が変わったせいなのか、参加者はなかなかコースに慣れず、最初は距離感が上手くつかめず、コース外にボールが出てしまうなど四苦八苦していました。中にはボールと一緒にスタートマットを飛ばす参加者もいました。回が進むにつれホールにも慣れ、ホールインワンが数ホール出るなど白熱した試合展開となりました。成績は次のとおりです。参加された皆さんには楽しい一日を過ごしていただきました。



## グラウンドゴルフ大会成績表

優 勝	菅原 テツ	(前 田)
準優勝	浅沼 正昭	(南川目)
第三位	菊池 成俊	(中川目)
第四位	菊池 忍	(石鳩岡)
第五位	小田嶋 敏夫	(前 田)

## 災害時の飲用水の確保のために水質検査を

今年2月26日に岩手県大船渡市で発生した林野火災による被害は、平成以降、国内最大規模の延焼範囲となる約3,370haに達したほか、人的被害が死者1名、家屋被害



〈水質検査に用いる採水瓶〉

が全壊、半壊等226棟に及びました。この火災により多くの住民が避難を余儀なくされ日常生活が奪われ、電気・ガス・水道のライフラインに加え、通信や物流が途絶えてしまいました。そんな時のために、自分たちで確保出来るものは、早目の備えが必要ですね。今年は4名5か所の方から水質検査の申請があり検査を終えました。

## 【除雪作業にお困りの高齢者等に耳よりな情報】



岩手山の初冠雪が10月21日に発表され、今年もいよいよ雪の季節到来となりました。花巻市の軽度生活援助事業登録者以外で、おおむね65歳以上の一人暮らしの高齢者及び高齢者のみの世帯で、別居の家族、親族等からの除雪の支援を受けることの出来ない世帯を対象に、自力での除雪作業が困難な方々を支援します。除雪作業でお困りの方は、各行政区長・民生児童委員又は事務局へご連絡ください。なお、除雪機運搬費と燃料費は当会より助成します。



### 【除雪の範囲】自宅から公道までの日常生活に支障のある必要最低限の範囲

※屋根からの落雪の除去、屋根の雪下ろしは支援の対象外です

### 【除雪支援期間】12月1日から翌年3月31日まで

※但し、土日・祝日及び12月29日から翌年1月3日までは除きます

### 【除雪作業料】1,400円／時間（作業員日当）

## =令和7年度 地域医療懇談会が開催されました=



松浦 和博 院長

10月31日に小山田振興センターにおいて、県立東和病院主催による令和7年度地域医療懇談会が開催されました。当日は松浦院長をはじめ、医師や事務職員の方々6名が来所されました。講演では町田医師から「健康いわて21」について、県民みんなが生涯にわたって健やかで幸せに暮らせるためには、「がん検診等の積極的な受診」、「禁煙」、「運動・身体活動」が重要だと話してくれました。また、佐々木臨床検査技師から、「糖尿病と検査」のお話があり、数ある病気の中で特に糖尿病は自覚症状が少なく、知らず知らずのうちに身体をむしばんでいくため、定期的な検査が必要だと話していました。

「喉の渇き」、「倦怠感」、「急激な体重の減少」が現れた際はご相談くださいとの事でした。その後フリートークとなり参加者から、脳卒中に結びつく岩手県での塩分摂取量についての質問や、脳ドックや頸動脈エコー検査、心臓エコー検査の受診方法についてなど、普段なかなか聞くことのできないことや普段悩んでいることなど様々な質問が出されました。

また、松浦院長から今後の東和病院や中部圏域、さらには県内の医療体制や方向性などについての説明をいただきました。



脳ドックや各種エコー検査の受診についての質問  
(留ヶ森 富士川 澄さん)

脳卒中結びつく塩分摂取量についての質問  
(前田 下坂 淳代さん)

### 【募集】

小山田振興センターの施設清掃員を募集しております。

- ・募集人数：1名（年齢は問いません）
  - ・勤務内容：振興センター施設内及び施設敷地内の清掃業務
  - ・勤務時間：毎週、週内の中で1日2時間程度（曜日指定はありません）
  - ・賃金：時給1,100円/h
  - ・支払方法：毎月5日（現金での支給）※源泉所得税を差し引いての支給となります
- 勤務を希望される方は、明日の小山田を考える会事務局（42-2941）までご連絡をお願いします。

令和7年10月末現在

( )：前月比

小山田の人口	世帯数/戸	男/人	女/人	計/人
第1行政区	53 (0)	76 (0)	62 (0)	138 (0)
第2行政区	147 (0)	179 (-1)	179 (-1)	358 (-2)
第3行政区	154 (-1)	181 (0)	209 (-2)	390 (-2)
第4行政区	114 (0)	157 (0)	158 (-1)	315 (-1)
計	468 (-1)	593 (-1)	608 (-4)	1,201 (-5)

※花巻市住民登録人口集計表を基に作成しています



ムラサキシキブ  
小山田保育園園庭  
07.10.17撮影

**～私のひとり言～** 先日総務省は15日の「敬老の日」に合わせ、65歳以上の高齢者の推計人口（15日現在）を発表しました。高齢者は3,619万人と前年から5万人減少したが、総人口に占める割合は0.1ポイント上昇して29.4%と過去最高を更新しました。昨年の高齢者の就業者数も930万人と21年連続で増加し、過去最多となったと発表しました。また、労働力調査を基にした集計では、昨年の高齢者の就業率は25.7%で前年から0.5ポイント上昇したそうです。65歳以上の就業者全体に占める割合は、前年比0.2ポイント増の13.7%で、就業者の約7人に1人が高齢者だという事なそうです。2013年に政府が施行した「高齢者雇用安定法」により今年4月より「65歳までの雇用確保」が義務付けされました。私も昨年高齢者の仲間入りしましたが今も現役です。家でのんびりしたい気持ちもあるのですがね。（菊池）

発行：明日の小山田を考える会・電話：0198-42-2941  
ホームページ：<http://www.asuno-oyamada.jp>  
メールアドレス：[asuno-oyamada@tuba.ocn.ne.jp](mailto:asuno-oyamada@tuba.ocn.ne.jp)

